

クロスマックス SLR ディスク 09 のフロントリムの交換 (モデル: インターナショナルスタンダードおよびセンターロック[®]、クロスマックス SLR ディスク 09 20MM およびクロスマックス SLR ディスク 09 レフティ)

必要なツール

- スポークレンチ M40652
- エアロダイナミックスポークレンチ M40567
- マヴィックテンションメーター 995 643 01 および対応するテンション表示換算表

これらのホイールは次の手順で取り付ける必要があります。

- スポークは両側とも 2 クロス組みです。
- 両側でブレーキングスポークを、ハブから最も離れたスロットのフランジに差し込みます。
- ブレーキングスポークは、ノンブレーキングスポークに沿ってその上を通し、接触させないようにします。

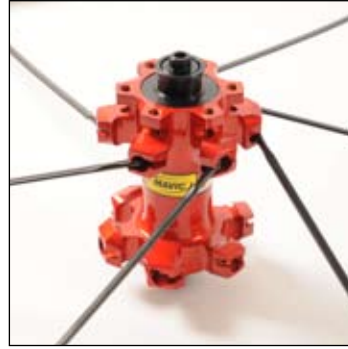
ディスク側から作業を始めます。



バルブ穴を手前にして、目印のコブがバルブ穴の右にくるようにリムを置きます。



バルブ穴の右の最初のスポーク穴に、スポークを 2 回転分ねじ込みます。この手順を、6 本のスポークについて、リムの 4 つ目のスポーク穴ごとに繰り返します。



スポークのヘッドを、ディスク側フランジの中心側に差し込みます。これらはノンブレーキングスポークです。



バルブ穴の右の 3 番目のスポーク穴に、スポークを 2 回転分ねじ込みます。この手順を、6 本のスポークについて、リムの 4 つ目のスポーク穴ごとに繰り返します。



次に取り付けたスポークのヘッドを、ディスク側フランジの外側に差し込みます。これらはブレーキングスポークです。



ホイールを裏返し、バルブ穴の右の 3 番目のスポーク穴にスポークをねじ込みます。この手順を、6 本のスポークについて、リムの 4 つ目のスポーク穴ごとに繰り返します。



次に取り付けたスポークのヘッドを、反ディスク側フランジの中心側に差し込みます。これらはノンブレーキングスポークです。



バルブ穴の右の最初のスポーク穴に、スポークを 2 回転分ねじ込みます。この手順を、6 本のスポークについて、リムの 4 つ目のスポーク穴ごとに繰り返します。



次に取り付けたスポークのヘッドを、反ディスク側フランジの外側に差し込みます。これらはブレーキングスポークです。

各ニップルを均等に締め付けて、ホイールのテンションを調整します。

テンションの最終調整と、ホイールのセンタリングを行います (各ホイールに適したテンションについては製品ページを参照)。